環境省環境再生・資源循環局長

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う通知の一部改正について

刑法等の一部を改正する法律（令和 4 年法律第 67 号）の一部が令和 7 年 6 月 1 日より施行され、「懲役」及び「禁錮」が廃止され、新たに「拘禁刑」が創設されるところである。

これに伴い、「刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律」（令和 4 年法律第 68 号）及び「刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の施行に伴う環境省関係省令の整理等に関する省令」（令和 7 年環境省令第 16 号）により、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和 45 年法律第 137 号）及び「特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律に基づく特定有害廃棄物等の範囲等を定める省令」（平成 30 年環境省令第 12 号）における罰則等の規定に所要の改正が行われたところである。については、関連する通知についても下記のとおり改正することとしたので通知する。

記

- 平成 30 年 8 月 20 日付け環循規発第 1808201 号環境省環境再生・資源循環局長通知「廃棄物の輸入の許可に係る審査基準等（通知）」
一部を次の表のとおり改正する。

改正後	改正前
第二 適合性の確認について 1 法第 15 条の 4 の 5 第 1 項に規定する輸入の許可（以下「輸入許可」という。）に係る法第 15 条の 4 の 5 第 3 項第 1 号から第 3 号に規定する適合性の確認は、次の(1)～(3)に掲げる事項の適否を審査して行うものとする。	第二 適合性の確認について 1 法第 15 条の 4 の 5 第 1 項に規定する輸入の許可（以下「輸入許可」という。）に係る法第 15 条の 4 の 5 第 3 項第 1 号から第 3 号に規定する適合性の確認は、次の(1)～(3)に掲げる事項の適否を審査して行うものとする。

- (1) (略)
- (2) 申請者がその国外廃棄物を自ら又は他人に委託して適正に処理することができること認められること
(法第15条の4の5第3項第2号)

① 適合性の確認

イ 申請者等（申請者がその国外廃棄物を他人に委託して処理する場合には、申請者及び当該委託を受ける者。以下、ロからニにおいて同じ。）が拘禁刑以上の刑に処せられ、又は環境関連法令の規定により罰金の刑に処せられたことがある場合にあっては、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していること。

ロ～チ (略)

② 参考となる書類等の添付

①の適合性を確認するため、必要に応じて、規則第12条の12の20第3項第10号の「その他必要な書類」として、次に掲げる内容を記載した書類等の添付を求めるものであること。

イ 申請者等が拘禁刑以上の刑に処せられ、又は環境関連法令の規定により罰金の刑に処せられたことがある場合にあっては、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していることを誓約する書面

ロ・ハ (略)

- (3) (略)

2 (略)

- (1) (略)
- (2) 申請者がその国外廃棄物を自ら又は他人に委託して適正に処理することができること認められること
(法第15条の4の5第3項第2号)

① 適合性の確認

イ 申請者等（申請者がその国外廃棄物を他人に委託して処理する場合には、申請者及び当該委託を受ける者。以下、ロからニにおいて同じ。）が禁錮以上の刑に処せられ、又は環境関連法令の規定により罰金の刑に処せられたことがある場合にあっては、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していること。

ロ～チ (略)

② 参考となる書類等の添付

①の適合性を確認するため、必要に応じて、規則第12条の12の20第3項第10号の「その他必要な書類」として、次に掲げる内容を記載した書類等の添付を求めるものであること。

イ 申請者等が禁錮以上の刑に処せられ、又は環境関連法令の規定により罰金の刑に処せられたことがある場合にあっては、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していることを誓約する書面

ロ・ハ (略)

- (3) (略)

2 (略)

2. 平成 30 年 8 月 20 日付け環境規発第 1808202 号環境省環境再生・資源循環局長通知
「一般廃棄物又は産業廃棄物の輸出の確認に係る審査基準等（通知）」
一部を次の表のとおり改正する。

改正後	改正前
<p>第二 適合性の確認について</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4 輸出に係る廃棄物（分析試験の用に供する廃棄物を除く。）が処理基準を下回らない方法により処理されることが確実であると認められること</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 参考となる書類等の添付</p> <p>(1) の適合性を確認するため、必要に応じて、規則第 6 条の 27 第 3 項第 11 号又は第 12 条の 12 の 25 第 3 項第 11 号の「その他参考となる書類又は図面」として、次に掲げる内容を記載した書類等の添付を求めるものであること。なお、添付書類については、必要に応じて和訳を併せて添付すること。</p> <p>①～⑤ (略)</p> <p>⑥ 処分者が輸出の相手国の法令の規定に違反して拘禁刑以上の刑に相当する刑に処せられ、又は輸出の相手国の環境関連法令の規定に違反して罰金の刑に相当する刑に処せられたことがある場合にあっては、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から 5 年を経過していることを誓約する書面</p> <p>⑦ 処分者が直前 5 年間で輸出の相手国の環境関連法令に関する違反又は他の法令の重大な違反がないことを誓約する書面</p>	<p>第二 適合性の確認について</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4 輸出に係る廃棄物（分析試験の用に供する廃棄物を除く。）が処理基準を下回らない方法により処理されることが確実であると認められること</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 参考となる書類等の添付</p> <p>(1) の適合性を確認するため、必要に応じて、規則第 6 条の 27 第 3 項第 11 号又は第 12 条の 12 の 25 第 3 項第 11 号の「その他参考となる書類又は図面」として、次に掲げる内容を記載した書類等の添付を求めるものであること。なお、添付書類については、必要に応じて和訳を併せて添付すること。</p> <p>①～⑤ (略)</p> <p>⑥ 処分者が輸出の相手国において禁錮以上の刑に処せられ、又は環境関連法令の規定により罰金の刑に処せられたことがある場合にあっては、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から 5 年を経過していることを誓約する書面</p> <p>⑦ 処分者が直前 5 年間で輸出の相手国における環境関連法令に関する違反又は他の法令の重大な違反がないことを誓約する書面</p>

⑧~⑭ (略) 5・6 (略)	⑧~⑭ (略) 5・6 (略)
--------------------	--------------------